

SPコネクタと接続時に、メンバーから同意をとっている属性は同意済みとする。

mAP に対応されたサービスは、mAPから送信されるグループ情報や登録情報を利用します。

グループ管理者は、SPコネクタと接続する際に、既にグループメンバーから送信される属性の同意をとっていれば、グループ管理者が代理でメンバー全員の送信属性を同意済みにすることができます。

1. グループメニューのWebサービスの選択から、接続したいWebサービス(SPコネクタ)を選択し、確認を押下します。

Webサービス	サービス側の承認	説明
<input type="checkbox"/> shibosuke	不要	スケジュール調整サービスの"しぼすけ"を利用するSPコネクタです。
<input type="checkbox"/> demo	不要	デモ用SPコネクタです。

2. 選択したSPコネクタが属性の送信を利用する場合、利用する属性が表示されます。

Webサービス	属性
demo	<input type="checkbox"/> グループID
	<input type="checkbox"/> Shibboleth属性及びAPIでの利用
	<input type="checkbox"/> eduPersonTargetedID
	<input type="checkbox"/> Shibboleth属性及びAPIでの利用
	<input type="checkbox"/> メールアドレス
	<input type="checkbox"/> APIでの利用



グループメンバーから送信属性の同意をとっている場合は、同意をとっている属性にチェックを付け、利用開始を押下します。同意をとっていない場合は、チェックを付けないでください。